

# 三重大学教育学部と教育委員会の連携協力に関する協定について

三重大学教育学部と本市教育委員会は、教職員の資質能力の向上・学校づくりの活性化等の推進をめざし、次のような連携協力に関する協定を結びました。

## 1 調印式

(1) 日 時 平成 18 年 11 月 22 日(水)  
11 時 00 分 ~ 11 時 30 分

(2) 場 所 市役所 9 階 教育委員会室

(3) 出席者

・大学側

丹保健一学部長, 東晋次評議員, 伊藤彰男副学部長, 上垣涉学部長補佐,

堀芳人教育学部チームリーダー, 相可友規三重大学地域連携推進室地域連携コーディネーター

・教育委員会側

川北欣哉教育長, 加藤和則教育監, 早川雅俊教育次長, 稲田正幸教育次長兼指導課長,

田中宏一教育総務課長, 中尾昇一政策推進監



## 2 協定の目的・効果

(1)高い専門性から継続的に各学校を指導・助言することで、学校全体の教員の指導力が着実に向上し、優れた指導力を有することで授業改革・改善が進む。

(2)(1)をはじめ面白実験・学習支援ボランティア等を通じて、子どもの学習意欲・学力の向上につながり、学校教育ビジョン重点1「毎日の授業の充実」等が実現でき、めざす子どもの姿に近づくことが可能となる。

(3)巨視的専門的な視点から、教育委員会施策へのアドバイスを受ける体制が確立するため、教育委員会施策立案能力の向上が図られ、教育改革が進む。

(4)研究者の視点から、学校第三者評価・診断の実施や学校経営等について指導・助言することで、学校経営・学校づくりへの活性化が期待でき、学校改革が進む。

### 3 協定による主な取組内容

#### 【三重大学から四日市市教育委員会・学校(園)への支援】

##### ～教育委員会へ～

- (1)教育センター教職員研修講座等への講師を派遣するとともに、課題研究等への指導・助言を実施する。
- (2)附属(幼・小・中・養)学校への授業公開等、教職員研修を受け入れる。
- (3)教育委員会施策へのアドバイザーとして、審議会委員等の立場から相談・助言を実施する。
- (4)学校づくりビジョン等の第三者評価診断や学校経営等への指導・助言を実施する。 など

##### ～学校(園)へ～

- (1)指導助言専任教官による、校(園)内研修へ年4～6回程度派遣し、継続的な指導・助言を実施する。
- (2)大学教官による面白科学実験や芸術など本物・専門性にふれる授業を学校現場で実施する。
- (3)学生の学習支援・特別支援・遊び支援等ボランティアを派遣する。
- (4)国際理解教育や中学校の国語(漢文)の授業協力のため、天津師範大学からの三重大学留学生等を派遣する。 など

#### 【四日市市教育委員会・学校(園)から三重大学への支援】

##### ～教育委員会から～

- (1)ふるさと実習生をはじめ、教育実習生を集中的積極的に受け入れる。
- (2)天津との友好都市提携を生かし、天津師範大学からの三重大学留学生への交流促進を実施する。
- (3)教育課題等についての大学講義へ、指導主事等を派遣する。

##### ～学校(園)から～

- (1)院生・学生の校内研修や授業反省会への参加を認める。
- (2)大学の調査研究事業へ、共同研究調査員として積極的に協力する。
- (3)附属学校の公開研究会への参加協力を行う。 など



11月22日の調印式の様子

四日市市教育委員会 教育総務課

電話:059-354-8237 FAX:059-354-8308

E-mail: [kyouikusoumu@city.yokkaichi.mie.jp](mailto:kyouikusoumu@city.yokkaichi.mie.jp)